

# 横浜災害ボランティアネットワーク会議

## 第1回運営委員会 報告

日時：令和2年6月19日(金)  
18時30分～19時30分  
会場：健康福祉総合センター10階  
社協会議室

参加者：会場参加：河西代表、外山副代表、乾副代表、和田委員、鈴木委員、井出委員、  
竹谷委員、高松委員、中上委員  
Zoom参加：深浦委員、篠委員、小池委員、薄井委員  
事務局：葉山課長、田村、原戸、別田

<あいさつ>18:30～18:40

<議題確認>18:40～18:45

【事務局】今回初めて会場とZoomを使った会議をしている。Zoomの部分を市民セクターに担っていただいた。今後もZoomでの会議を併用していくべく手続きしていきたい。→了承される。

【議題】18:45～19:25

### 1 令和2年度 総会について

#### (1) 運営委員の意向確認

【事務局】：総会で正式に諮るが、運営委員会でも意向は確認したい。後日意向確認のWord版の様式をメールで送付するので、ご回答いただきたい。期日は6/30。

#### 【意見】

- ・金沢区災ボラが代表者変更となる。
- ・ボーイスカウト連合会が来週開催だが、出席委員の変更がある。後任が決まるまでは前任が出席予定。

#### (2) 総会の議題について

事務局より、議題内容に合わせて内容を説明。(別紙資料)

#### (事業報告)

【事務局】ブロック別連絡会の実績については、30年度の内容になっている。  
該当の委員に、変更をお願いしたい。

#### (決算)

別紙のとおり。質疑特になし。

#### (役員改選)

別紙のとおり

【事務局】自他推薦含め確認をさせていただきたい。

【他薦の声】現三役を推薦したい。(2名以上から他薦の声あり)

現副代表の外山委員と乾委員から辞退の申し出あり。

(後日調整し、他薦の意見を受けていただけたこととなった)

#### (事業計画)

【事務局】：基本方針は恒常的なものだが、今年度は重点取り組みとして、支援センターマニュアルの改訂を事務局であげている。災害がおきており、内容を最新に見直していく。

市災ボラ支援センター用の備蓄食料のうち、今年度消費期限が切れるものがあるため、入替をする。備蓄食料は、市災ボラ支援センターの運営に関わる方の分

であり、20人×3日間分の内容。毎年特別会計に10万円繰入をしている分を、購入経費に充てる想定で予算建てをした。災害時のボランティア活動啓発の研修について、コロナの感染拡大予防の観点から、大人数が一同に会す研修は難しいと考え、いったん削除しているが、ご意見をいただきたい。

**【意見】**

- ・啓発研修を一回削除すると、実施ができるタイミングになったときに事業計画への記載を忘れてしまう可能性もあるため、計画上たてておき、条件が整えば実施、というのはいかがか。
- ・少人数で研修を行い、参加者から地域に広めてもらうなどの開催はどうか。
- ・やり方次第だが、オンラインで講演などもできるのではないか。
- ・市災ボラ支援センターのマニュアルの改訂スケジュールを至急決めてほしい。  
→早急に改定していくところから進めていきたい。また運営委員会でお示ししたい。
- ・備蓄購入に関する資料について、消費期限が令和3年度になっているが、令和2年度ではないか？  
→そのとおり。修正する。

**(予算)**

**【事務局】**：助成金収入は、昨年度のボランティアバス運行経費における共同募金からの助成金のもの。現在も未収であるため、今年度予算としている。災ボラ研修事業の支出については、研修は開催をしない方向で考えたため、講師代が減になっている。

**【意見】**：繰越金もあるため、備蓄購入とは別に、特別会計に繰入してはどうか。

**【結果】**：啓発研修を実施する方向で、講師代を計上する。特別会計への繰入を昨年同様することで運営委員より了解を得た。  
修正した資料を、後日運営委員に送付することとなった。

**(2) スケジュール**

6月26日 : 確認用資料送付(会計監査資料以外)  
7月1日 : 会計監査  
7月6日 : 資料送付(会費請求含む)  
7月22日 : 書面審議〆切  
月 日 : 運営委員会

**【結果】** 本日の運営委員会で正式に総会については書面審議にて行うことを決定した。

**2 災害備蓄について**

議題1のなかで検討済。

**【情報交換】** 19:25~19:30

(神奈川災害ボランティアステーション)

被災地の災ボラセンターの写真やボランティアの活動をまとめたので、持ち帰り見てほしい。  
災ボラセンター設置の準備のため、看板を作成したので活用してほしい。